

浦幌
うらはらほろ

2021
10
No.660



十勝酪農ヘルパーインターンシップ2021

青年部活動（河内勇盛部長）

○ドローンデモフライト

9月19日、「ホクレンとプロジェクト」連携活動においてホクサン株式会社（系統メーカー）の協力により「XAG P30（自動航行・自動散布ドローン）」デモフライト学習会を行いました。

今回、デモフライト視察と併せて、ダウンウォッシュ効果による葉裏や株元への付着等の防除性能について、無人ヘリやスプレーヤと比べても、ほぼ同等の成果を



学習会の様子



デモフライト（XAG P30）

示す各種試験データによる防除効果の説明も受けました。

また、機体の特徴やメンテナンス方法、空中散布の農業登録状況など、営農の中で活用する際に必要となる基礎知識についても説明を受け、河内勇盛部長は「ドローンに関して知識不足でしたが、今回のデモフライト学習会で細かく教えていただき、大変勉強になりました」と話していました。

○子ども農業体験学習

9月13日、浦幌小学校（横山利幸校長）で子ども農業体験学習を開催し、6月に植え付けをした作物の収穫作業を行いました。

河内勇盛部長は「ケガ等に注意し、説明を聞いて収穫しましょう」と挨拶し、児童たちは作物毎のグループに分かれて作業をしました。

天候に恵まれ、馬鈴しょ（メークイン、レッドムーン）、玉ねぎ、黒大豆（枝豆）、人参は順調に生育しており、特にレッドムーンは大粒なものが多く、児童たちは「大きなイモがいっぱいとれてうれしい。こんなに畑仕事がいっぱいと思わなかった」などとても喜んでいました。

なお、今回収穫した各作物の一部はレストランURATIEとTOKOMURO Cafeに提供され、お店のメニューで活用される予定です。

収穫風景



各農作物収穫!!

デントコーン収穫



【養老地区】収穫作業



【平和地区】
フォーレイジャーバスターから排出・積み込み

豆類収穫



【富川地区】金時豆の収穫



【合流地区】小豆の収穫



【相川地区】手亡の収穫

澱原馬鈴しょの搬入

【東部十勝農産加工農業協同組合連合会】

11月上旬頃まで澱粉原料用馬鈴しょの搬入
作業が行なわれます。

9月30日現在の平均ライマン価は20.74%



十勝酪農ヘルパーインターンシップ 2021開催!!

9月6日から9日に十勝酪農ヘルパーインターンシップ2021（主催…十勝管内酪農ヘルパー組合連絡協議会）が行なわれ、浦幌町酪農ヘルパー有責任事業組合では大阪動植物海洋専門学校 齊藤美湖さん、橋本莉奈さんを受け入れました。このインターンシップは酪農ヘルパーを将来の職業選択肢の一つと位置づけていただき、課題である要員確保の解決を目的として取り組んでいます。

2名の学生は期間中、西名昌史さん（常室）、高橋福一さん（朝日）、鳴海博さん（静内）、榎坂ロファーム（幾千世）の3戸1法人で朝・晩の搾乳作業を中心に酪農ヘルパー業務を体験し、「初めて牛と触れ合い、思ってた以上に大きく迫力があり、怖かった。また酪農家で作業工程が異なることは、とても勉強になりました」と話していました。



施設研修の様子



ディッピング(乳頭消毒)の様子



前搾りの様子

橋本 莉奈さん

齊藤 美湖さん

担い手研修会実施!!

9月10日、農業会館大会議室にて次世代の酪農家を対象とした研修会を開催し、12名が参加しました。

今回、「乳代の計算方法について」をテーマに講師を務めた営農販売部畜産課の職員は、乳量を同一条件とした2戸の酪農家を設定し、成分の違いによる受取乳代の算出方法や浦幌町乳質改善事業反則金が生菌数や体細胞数の変動によってどのように計算されているかなどの仕組みを説明しました。研修終了後には意見交換会も開催され、参加者は「研修会などに初めて参加したがとても参考になり、また他の酪農家と交流する機会がなかったのでもっと色んな意見を聞くことができて良い刺激になった」と感想を話していました。



研修会の様子

J A 実習

8月30日から2週間、当JAは北海道農業協同組合学校（神丸憲明校長）の関谷陸玖さんを受け入れました。この実習は校内学習による知識・技能習得のほか、JAでの各種実務実習を通して運営の実際と学習科目の理解度を深めることを目的に実施されています。

今回、農産課で各作物の調整・選別作業を体験し、生産資材課では出入庫作業等を行ないました。関谷さんは「JAカレッジで学んだ事と実際の現場での仕事は想像以上に異なり、今回経験したことをしっかりと活かしていきたい」と今後に向けた感想を述べていました。



実習の様子



第7回 理事会



9月27日、役員室において理事会

を開催し、議案7件について審議さ

れ、原案通り承認されました。

○報告事項

〈総務部〉

- ・不祥事ゼロ運動における現金・棚卸資産管理の自主点検結果報告について
- ・令和3年度浦幌町小規模暗渠排水事業見積り合せ結果について

○議案

- ・固定資産管理規程の一部改正について
 - ・建設工事規程の一部改正について
 - ・令和3年産小麦の品位格付と製品配分について
 - ・共同計算の最終精算について
 - 令和2年産 種馬鈴しょ
 - 令和2年産 食用加工用馬鈴しょ
 - 令和3年産大豆の取扱いについて
 - 令和3年8月農事組合懇談会の意見・要望に対する回答について
 - ・「第30回JA北海道大会組合員組織討議」JA意見の報告について
- 〈営農販売部〉
- ・リース取引による固定資産賃借契約について
 - 畜産課 発電機、配電盤
 - ・農産動向について
 - ・生乳生産動向について
- 〈購買部〉
- ・上浦幌支所スタンド 監視カメラの設置について
- 〈その他〉
- ・内部監査報告について

農業用廃プラスチック分別回収ご協力のお願い

農業用廃プラスチックの正しい分別回収にご協力をお願い致します！

【分別方法】

○農ビ (ポリ塩化ビニール)

- 見分け方：
- ・「農ビ」マークがある
 - ・切り口が透明で波が少ない
 - ・柔らかくて伸びるもの

製 品 例： ハウス・トンネル用ビニール

○農ポリ (ポリエチレンフィルム、ポリプロピレンフィルム等)

- 見分け方：
- ・「農PO」、「ノーポリ」マークがある
 - ・切り口が波を打ち、白化
 - ・やや固くゴアゴアしている。

製 品 例： ブルーシート、肥料袋、育苗トレイ、ポット、牧草用ラップ、マルチ

※金属、石、泥、木片などの異物はしっかり除去をお願いします。

※不法投棄は法律で禁止されています。5年以下の懲役か1千万円以下の罰金またはこの両方が科せられます。

農業用廃プラスチック回収はフレコンバックにまとめていただきますようお願い致します。

収穫作業の最盛期です 農作業事故を防ごう

☆ 無理のない安全な作業計画をたて ましょう

秋の収穫期は事故多発期です。事故に遭遇しないよう、ゆとりある作業計画を立て、長時間の作業には休息をとりましょう。



☆ 低速車マーク・反射テープ等の装着を

日没も早くなります。トラクターや作業機の後部に低速車マーク、反射テープを装着し、交通事故にあわないようにしましょう。

☆ 機械の旋回や後退の時は周囲に注意を

機械を旋回・後退させる時は、周りに人がいないことを確認しましょう。

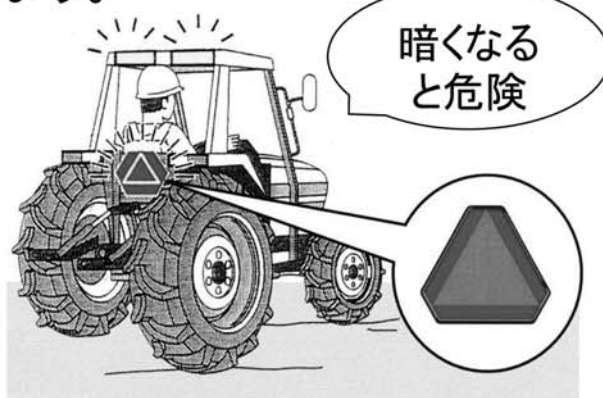
備えて安全
ストップ・ザ・農作業事故!



☆ 機械の点検整備・異物除去時は、必ず機械の回転を止めましょう。

機械の点検整備や詰まりを除去する際は、PTOの回転を停止させてから行いましょう。

作業に適した服装を着用しましょう。



☆ MMH運動の推進を

M : マナーを守ろう

M : マークを着けよう

H : 保険に入ろう



十勝管内農業協同組合



十勝地区農作業安全運動推進本部

みんなチェック！最低賃金。

北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人）及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。

時間額 **889** 円

（効力発生年月日 令和3年10月1日）

- 最低賃金には、**精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金**は算入されません。
- 特定の産業（「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」）で働く方には、北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。

・厚生労働省北海道労働局 労働基準部 賃金室 TEL 011-709-2311（内線 3533）

・札幌中央 労働基準監督署 TEL 011-737-1191
 ・札幌東 労働基準監督署 TEL 011-894-2815
 ・函館 労働基準監督署 TEL 0138-87-7605
 江差駐在事務所 TEL 0139-52-1028
 ・小樽 労働基準監督署 TEL 0134-33-7651
 俱知安支署 TEL 0136-22-0206
 ・岩見沢 労働基準監督署 TEL 0126-22-4490
 ・旭川 労働基準監督署 TEL 0166-99-4704
 ・帯広 労働基準監督署 TEL 0155-97-1243

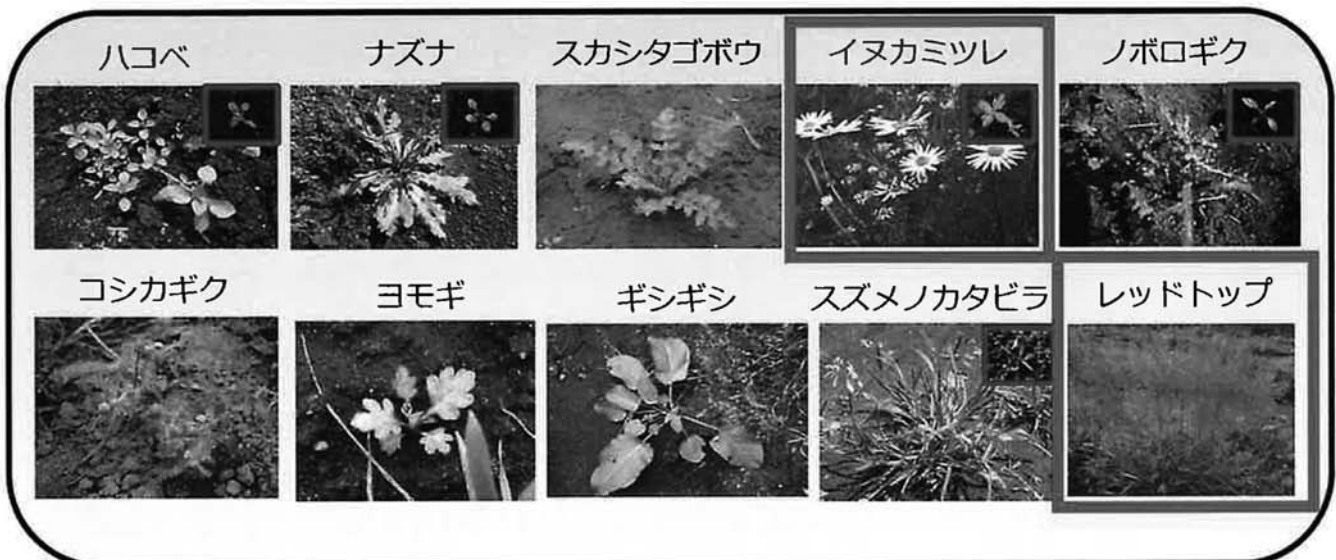
・滝川 労働基準監督署 TEL 0125-24-7361
 ・北見 労働基準監督署 TEL 0157-88-3983
 ・室蘭 労働基準監督署 TEL 0143-23-6131
 ・釧路 労働基準監督署 TEL 0154-45-7835
 ・名寄 労働基準監督署 TEL 01654-2-3186
 ・留萌 労働基準監督署 TEL 0164-42-0463
 ・稚内 労働基準監督署 TEL 0162-23-3833
 ・浦河 労働基準監督署 TEL 0146-22-2113
 ・苫小牧 労働基準監督署 TEL 0144-88-8899

秋まき小麦の秋除草について

秋除草はなぜ必要？

- ①越年生・多年生雑草は越冬し、翌春に繁茂し小麦の生育阻害・収量減・収穫作業に支障をきたす。
- ②多年生イネ科雑草は秋除草による対策しかない。
- ③除草剤は大きくなった雑草（高葉齢）に対し効果を十分に発揮できない。

越冬できる雑草



十勝管内における主な問題雑草

名称	イヌカミツレ	レッドトップ（コヌカグサ）
科名	キク科	イネ科
休眠型	春生1年生、越冬1年生	多年生
特性	小麦の出芽と前後して発生し、ロゼットで越冬する。 一部は春になってから発生する。 種子生産量は株当たり10,000～200,000個。発芽温度は最高35℃、最適20℃、最低2～5℃。 土中種子の寿命は5～20年。	種子および地下茎、匍匐茎で繁殖する。 強酸性土壤に耐え、耐寒性、耐旱性がある。 種子の休眠期間は短く、湿潤な土壤表面で容易に発芽する。 埋土種子の寿命は5年以上である。地下茎の出芽深度は約10cmといわれる。

秋まき小麦の除草剤について

主な除草剤について

効果の表示 ◎大、○中、△小、×劣る

薬剤名	土壌中		殺草スペクトラム						
	移動性	効果の持続	シロザ	タデ	ハコベ	ツユクサ	イネ科1年生	ナギナタコウジュ	スカシタゴボウ
ガルシアフロアブル	小	長	◎	○	◎	×	◎	○	◎
ゴーゴーサン乳剤	極小	長	◎	◎	◎	×	◎	◎	△

くみあい農作物病害虫・雑草防除ガイドより引用

ガルシアフロアブル

ガルシアフロアブルの4つの特長

- 1 一年生雑草(イネ科・広葉)に有効な茎葉兼土壌処理剤です。
- 2 土壌処理～小麦3葉期まで使用可能で、雑草の発生状況、農作業に合わせて幅広い時期に使用できます。
- 3 スズメノカタビラ、イヌカミツレに対して安定した効果を示します。
- 4 防除機が汚れにくいフロアブル製剤です。



●登録内容 (2021年7月現在)

作物名	適用 雑草名	使用時期	10a当り使用量		本剤の 使用回数	使用方法	インダノファンを 含む農薬の 総使用回数	ジフルフェニカン系 を含む農薬の 総使用回数
			薬量	希釈水量				
小麦 (秋播)	一年生 雑草	は種後出芽前 (雑草発生前)	150～250mℓ	70～100ℓ	1回	全面土壌散布	2回以内	1回
		小麦出芽直前～小麦3葉期 (雑草発生前～発生始期)	100～200mℓ					
		小麦4～6葉期 (越冬前) スズメノカタビラ 4葉期まで	200～250mℓ					
小麦 (春播)		小麦1～3葉期 (雑草発生始期)	200mℓ					

●注意事項●

本剤の使用により、麦の葉身に白斑が見られる場合がありますが、その後回復し、麦の生育収量に影響はありません。

ご不明な点がございましたら、JAうらほろ生産資材課までお問い合わせ下さい。

新パズル(10月)

タ	イ	セ	イ	オ	ビ	ヒ	□	ネ
キ	ム	ナ	イ	ダ	ン	リ	ク	ハ
カ	ズ	ポ	ツ	ベ	ナ	ベ	フ	マ
ワ	ミ	□	フ	ア	カ	ラ	ツ	ナ
ザ	シ	ン	オ	タ	ノ	シ	ケ	カ
イ	チ	ト	ト	シ	イ	ケ	ダ	ナ
ト	カ	フ	ヨ	ク	ル	ベ	マ	ヤ
イ	ト	ン	ト	コ	ツ	ベ	ク	マ
セ	シ	ラ	ヌ	カ	□	ホ	ラ	ウ

厚内、幾寅、池田、糸魚沢、浦幌、
帯広、音別、金山、白糖、新大楽毛、
新吉野、大成、滝川、十弗、十勝清水、
豊頃、野花南、柏林台、浜中、富良野、
別保、幕別、山部

□解き方 北海道の鉄

路はかつて4000m以上の総延長を誇っていたのですが、今では廃線に次ぐ廃線で2500m程度になってしまいました。そこで今回は根室本線（滝川ー根室）の駅名を

並べてみました。まっすぐであれば、縦横斜めなどの方向から読んでもかまいません。使わなかった文字を左上から並べてできる駅名を2つお答えください。

□応募要領 同封のハガキに解答と住所・氏名（組合員の場合は世帯主名もご記入ください）を書き、投函ください。

また、本・支所の貯金窓口には投函箱を用意し

								O	
	J							C	
A	U	G	U	S	T				
	N							O	
D	E	C	E	M	B	E	R		
						E			
J	A	N	U	A	R	Y			
U					P				
L		M	A	R	C	H			
Y		A			I				
		Y			L				

てありますのでご利用ください。

□締め切り 10月25日

（月）（当日消印有効）

□賞品 正解者の

中から抽選で5名の方

にエコープ商品券を

差し上げます。

□発表 正解は本

紙11月号に掲載します。

当選者の発表は商品券

の発送をもってかえさ

せていただきます。

営業時間が変わります

（11月1日～3月31日）

部 門		平 日	土 曜 日
総 務	一般業務 (管理課・企画振興課・上支所管理課)	9:00～17:00	9:00～12:00
	一般業務 (信用課・上支所管理課・共済課)	9:00～17:00	9:00～12:00
	貯金・組勘窓口業務 (信用課・上支所管理課)	9:00～15:00	閉 店
信用・共済	A T M (本所・上支所)	9:00～17:00	
	一般業務 (生産資材課・燃料車両課・上支所購買課)	9:00～17:00	9:00～12:00
	整備工場窓口・資材店舗(本所・上支所)・ 修理センター窓口	9:00～16:30	9:00～12:00 (資材店舗は閉店)
購 買	給 油 所	本 所	8:00～18:00
		上 支 所	8:30～17:30
営 農	一般業務 (農産課・畜産課・上支所農産課)	9:00～17:00	9:00～12:00
	施設業務(農産課・上支所農産課)		
	機械施設業務(営農サポート課)	9:00～17:00	9:00～12:00

9月号のパズルへ
のご応募ありがとうございました。
15名中14名が正解
でした。抽選の結果、
5名の方に賞品をお
送りいたします。

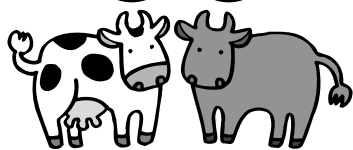


9月号の
答えは
ANSWER
SEPTEMBER(9月)
でした

今月の抽選者は信用部信用課松浦広将さんです。

ちくさん

情報



詳しくは
宮農販売部
畜産課まで
お問い合わせ
下さい
☎576-4115

◎ホクレン十勝家畜市場

・育成牛市場（9月2日）

（単位：円）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
育成牛	1	344,300	344,300	344,300	372,965

・乳牛市場（9月8日）

（単位：円）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET除く)	7	717,200	528,000	588,814	603,384
初妊牛(ET)	0	—	—	—	940,000
経産牛	0	—	—	—	402,248

・乳牛市場（9月22日）

（単位：円）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET除く)	13	675,400	523,600	492,800	614,850
初妊牛(ET)	2	872,300	836,000	854,150	989,705
経産牛	0	—	—	—	414,323

次回市場 育成牛 10月4日（農協順：16）

乳牛 10月6日（農協順：22）

乳牛 10月21日（農協順：12）

11月市場 育成牛 11月1日（農協順：10）

乳牛 11月4日（農協順：12）

乳牛 11月25日（農協順：21）

・肉牛市場（9月14日～17日）

（単位：円）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
和牛素牛(去勢)	55	921,800	423,500	757,680	782,041
和牛素牛(雌)	44	804,100	508,200	651,200	676,221
繁殖雌牛	0	—	—	—	772,310
廃用牛	5	656,700	292,600	459,800	352,825
交雑牛(去勢)	19	432,300	330,000	378,342	377,245
交雑牛(雌)	63	360,800	280,500	298,030	311,328

次回市場 10月12・13日

（農協順 黒毛：1・交雑牛：10）

11月市場 11月9・12日

（農協順 黒毛：9・交雑牛：3）

◎ホクレン十勝枝肉市場（9月市場平均）

（単位：kg/円）

	A-5	A-4	A-3	A-2	平均単価
和牛	2,339	2,105	1,931	1,550	2,206
	AB-5	AB-4	AB-3	AB-2	平均単価
交雑牛	—	—	—	1,150	1,207

次回市場 10月2日 10月23日

11月市場 11月6日 11月20日 11月27日

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

10月開催日

5日・8日・12日・15日・19日・22日・26日・29日

11月開催日

2日・5日・9日・12日・16日・19日・22日・26日・30日

◎畜産公社出荷日 10月都度協議

◎畜産物の販売希望者は早めに畜産課までご連絡下さい。集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1＝体細胞数30万以下、生菌数1万以下

へ牛乳とスポーツ

近年多くの研究からスポーツと牛乳の相性が良いことが明らかになっていきます。牛乳に含まれるナトリウムやカリウム等の電解質は脱水症状を改善しますが、それに加え乳糖や乳脂肪等がミネラルの排出を抑え、効果的に脱水を改善した研究結果が残っています。また、チョコレートミルクには筋肉の回復と合成を促す効果があり、スポーツの成績向上にも繋がります。さらに筋力後の牛乳が長期的に体組成に影響を及ぼすことがわかっていきます。実際に複数人の男性を対象に筋力後

に牛乳、もしくは豆乳、経口補水液を飲んだ試験では、牛乳を飲んだ方々がもつとも筋繊維が発達し体組成を改善することが確認されました。スポーツは栄養の条件が満たされて初めて運動の効果が上がります。牛乳はそれらの栄養を補うのに最適な飲み物なのです。寒くなると水分補給の頻度が減り脱水症状になったり、体が寒さに対抗するためエネルギーを多く使います。寒さに負けないよう牛乳を飲んで冬を乗り越えましょう。

◎浦幌町の乳牛頭数（搾乳農家）8月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
5,097頭	747頭	5,844頭	2,723頭	8,567頭

◎生乳生産量（8月出荷分）

実績乳量	前年実績対比	4月～8月実績乳量	4月～8月前年対比	経産牛1日1頭当乳量
4,738t	124.8%	23,236t	128.9%	30.0kg

◎生乳成分と乳代単価（8月）

項目	脂肪率%	無脂固形分率%	単価内訳(円)			合計
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	
平均						
浦幌町	3.79	8.77	93.71	6.27	1.97	101.95
十勝	3.80	8.75	93.63	6.27	1.97	101.87
全道	3.85	8.73	93.90	6.27	1.97	102.14

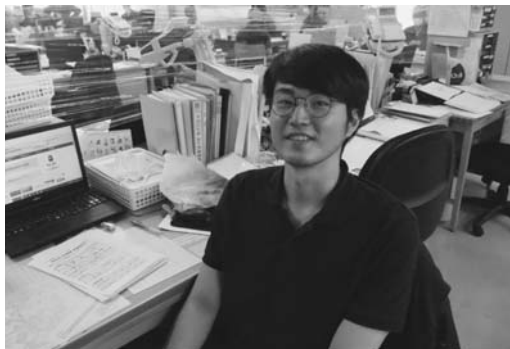
※乳代について(令和2年4月分より共販経費控除前の金額を使用しております。)

◎衛生的乳質検査結果（8月）

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3	1	
浦幌町	124 (96.1)	5 (3.9)	0 (0.0)	87 (76.9)	43
十勝	3,125 (97.2)	82 (2.5)	5 (0.3)	2,477 (84.0)	1,071
全道	14,366 (96.4)	503 (3.3)	22 (0.3)	10,702 (80.3)	4,966

上段は3旬計の件数・下段()は%

職 員 紹 介



宮農販売部 畜産課 畜産係

あ べ た か と
阿 部 恭 斗

担当業務

和牛登録業務、市場業務（十勝中央家畜市場）

休日の過ごし方

自宅で映画鑑賞や音楽鑑賞をして過ごしています。

ひとこと

営農販売部畜産課に配属となり、半年が経ちました。徐々に業務に慣れてきましたがまだまだ知識不足で先輩方に教えていただきながら日々取り組んでいます。担当業務では市場でセリ等に携わることができ、やりがいを感じています。組合員皆様のお役に立てるように一生懸命頑張りますので今後ともよろしくお願いいたします。

ホクレンSSの制服が新しくなりました!

後

前



JAうらほろ感謝祭 開催中止のお知らせ

10月に開催を予定しておりました「JAうらほろ感謝祭」につきまして、新型コロナウイルス感染症が未だ終息の見通しが立たない現状を踏まえ、皆様の健康と安全面を考慮し、本年の開催も中止とさせていただきますことと致しました。

「JAうらほろ感謝祭」を楽しみにしていただいた皆様には大変残念なお知らせとなりますが、何卒ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

カレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
10/10	うらほろ収穫祭2021
18	監事監査(第1四半期)～20日
23	農協資格認定試験(初級)筆記試験
25	農業委員会総会
28	第8回理事会
29	農協資格認定試験(特級)筆記試験
11/6	農協資格認定試験(中級)筆記試験
9	監査代替的調査(期中I監査)～12日(中央会)
11	監査代替的調査(期中I監査)・オンサイトモニタリング～12日(信連)

編集後記

今月取材しました「子ども農業体験学習」では、元気づけに収穫作業する児童だけではなく、雑草や収穫する際に出る葉や茎を一生懸命片づける児童、掘残しがないか一生懸命探す児童など、いつの間にか役割分担ができていくように感じました。また、カメラのレンズ越しに一生懸命楽しそうに作業している姿は、心温まる光景でした。児童たちは6月から始まった食育活動を通じて、農作物を育てていくことの楽しさや難しさを感じ取ることができたのではないのでしょうか。